

2016.3 発行

うたの絵本

わらべうたや童謡は、昔から、生まれてはじめて出会ううたとして、とても大切なものでした。それらを絵本で読むことができます。

の絵本

赤ちゃんの大好きな色や形、楽しい言葉のリズムが出てくる本を集めました。きっと赤ちゃんも夢中になってしまうのではないのでしょうか。

ヨムヨムえほん

赤ちゃんと楽しむための絵本ガイド 2016年版



一度は耳にしたことのあるうたが、やさしい絵とともに 26 曲紹介されています。楽譜も一緒についているので、ぜひ赤ちゃんに歌いかけてあげてください。



『うたえほん』  
つちだよしはる／え  
グランまま社 1988年



『ぼんちんぱん』  
柿木原政広／作  
福音館書店 2010年

言葉のリズムが心地いいので、手をたたいたりひざでリズムをとったりしながら、声に出して楽しんでみてください。おいしいそうなパンに、思わず手をのぼしたくなりますよ。



『ととけっこうよがあげた』  
こばやしえみこ／案 ましませつこ／絵  
こぐま社 2005年

「ととけっこう よがあげた」にわとりがリズムカルにみんなを起こしていきます。最後はみんなでおひさまに「おはよう」とごあいさつ。名前をいれてうたってみるのも楽しい、わらべうたのえほんです。

いぬはわんわん、そうじきはぶいーんぶいーん、身近な音が一冊につまっています。どのページを開いても楽しい音が聞こえてきます。声に出して読んでみてください。



『じゃあじゃあびりびり』  
まついのりこ／作・絵  
偕成社 2001年

ほかにもこんな本があります。

- 『あぶくたった』  
さいとうしのぶ／構成・絵 ひさかたチャイルド 2009年
- 『あつぷぷ』  
中川ひろたか／文 村上康成／絵 ひかりのくに 2003年
- 『あがりめさがりめ』  
まつしませつこ／絵 こぐま社 1994年

ほかにもこんな本があります。

- 『もこもこもこ』  
谷川俊太郎／作 文研出版 1977年
- 『やさいのおなか』  
きうちかつ／さく・え 福音館書店 1997年
- 『ごぶごぶごぼごぼ』  
駒形克己／さく 福音館書店 1999年

赤ちゃんは絵本が大好きです。

でも、どんな絵本を選べばよいか迷いませんか？

そんなおうちの方に、

赤ちゃんと楽しめる本を集めました。

今日一緒に読む絵本を選ぶ参考に、どうぞ。

岡山県立図書館 児童資料班

〒700-0823 岡山県岡山市北区丸の内 2-6-30

TEL 086-224-1288 (総合カウンター直通)

086-224-1286 (事務室)

FAX 086-224-1208

ホームページ <http://www.libnet.pref.okayama.jp>

せいかつ  
の  
絵本

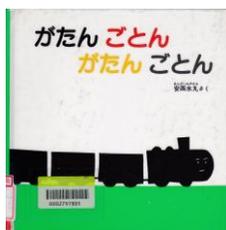
たべもの、のりもの、どうぶつ…  
知っているモノたちが出てくると、絵本の世界も身近に感じられるはず。  
赤ちゃんとの生活の中に、楽しみが増えるかもしれません。

あつあつの白ごはんと真っ赤なうめぼし、ぎゅっとにぎるほんのりピンク色の両手。やさしい手がおにぎりをつくります。「はい、どうぞ。」たべるとうれしさも味わってほしい一冊です。



『おにぎり』

平山英三／ぶん 平山和子／え  
福音館書店 1992年



『がたんごとんがたんごとん』  
安西水丸／さく  
福音館書店 1987年

ほにゅうびんやコップ、バナナなどがつぎつぎと汽車にのっていきます。「がたん ごとん」と音が聞こえると「のせてください」。汽車にのって、みんなでお出かけしているような気分になります。

木の葉のあいだにいろいろなくだものがかかれています。「くだものさん くだものさん だあれ」しかけをめくると、いろいろな表情のくだものが出てきます。楽しさとおいしさが広がるでしょう。



『くだものさん』

tupera tupera / さく  
学研教育出版 2010年

みなさんには、お気に入りの場所がありますか。いぬさんはくさはらがすき。かえるさんは？動物さんたちのすきな場所を知ったあとには、自分だけのお気に入りの場所についてお話がしたくなります。



『ここがすき』

きたやまようこ／作  
こぐま社 2015年

ほかにもこんな本があります。

- 『サンドイッチサンドイッチ』  
小西英子／さく 福音館書店 2008年
- 『もりのおふろ』  
西村敏雄／さく 福音館書店 2008年
- 『いろいろたまご』  
山岡ひかる／作 くもん出版 2007年
- 『もうおきるかな?』  
まつまさこ／ぶん やぶうちまさゆき／え  
福音館書店 1998年
- 『どうぶつのおかあさん』  
小森厚／ぶん 数内正幸／え  
福音館書店 1992年
- 『どうすればいいのかな?』  
わたなべしげお／ぶん おおともやすお／え  
福音館書店 1998年
- 『おつきさまこんばんは』  
林明子／作 福音館書店 1986年
- 『スプーンさん』  
中川ひろたか／ぶん 100%ORANGE／え  
ブロンズ新社 2003年

あそび  
の  
絵本

赤ちゃんはなんでも遊びにになってしまう名人です。絵本のなかにも、遊びをもっと楽しくしてくれるものがたくさんありますよ。

ぺんぎんといっしょに、たいそうをはじめましょう。いきを大きくすって、はいて。あしをあげて、いっちにいっちに。ぺんぎんのよちよちした動きと、あるきはじめてた子どもの動きが重なります。



『ぺんぎんたいそう』  
齋藤楨／さく  
福音館書店 2013年



『だるまさんが』  
かがくいひろし／さく  
ブロンズ新社 2008年

赤ちゃんをおひざにのせて、ことばといっしょにからだをゆらしてみてください。だるまさんになったつもりで、ごろんごろん。読み終わったあとには、にっこりいい笑顔になります。

ほかにもこんな本があります。

- 『いないいないばあ』  
松谷みよ子／文 瀬川康男／え 童心社 1981年
- 『ぴょーん』  
まつおかたつひで／作・絵 ポプラ社 2000年
- 『つみき』  
中川ひろたか／ぶん 平田利之／え 金の星社 2007年
- 『くつついた』  
三浦太郎／作・絵 こぐま社 2005年
- 『こちょこちょこちょ』  
うちだりんたろう／作 童心社 1996年